隔意なく意見を交換

意思疏通に大成果

きのふ官民合同懇談會開く

小商工業對策

きのふ總督府より喪表

中央農林協議會の案

リング空相の獅子吼

# 勃に進駐の場合

翼賛會、九地方圏に組織本部

ましたか 像者で祭

## 中百發百はに症痢下性慢性急 猇 No.

胃腸病に永年苦しむ人へ

二、科學精神の培養を主眼としたる科學中別となし 際年別となし 整年別となし たる國民的常事を豊富に盛りたる國民的常學の涵養に留意した。

學校生活の補導向上を目ざしたる學 國民の基礎的錬成への生活指導を編以て知・徳、身・心を一體として、科錬成記事を扱い











3



お子様の爲、實物を書店にて御檢討下さい。
て興亞兒童の生活指導へ邁進してをります。
となりました。
となりました。
の時、第二國民の錬成は益々重要
の成、此の時、第二國民の錬成は益々重要 く育てませう

構心の輯編 へお與へ下さい。









たれ入取を神精育教新の校學民國







強く正しく育て主次なを指か少國民

|東京・神田・一フ楼|

帽の根幹として

ndr. inte

顕産的を新設

金鐵鑛增產。

官民懇談會に期待

【諸語】: 郷島市から市内各町機 代へ郷末浦却々米原には二種以上 の郷を組ぜること、一日一回は機

思すで育成することの必要は医に敷 の事で育成することの必要は医に敷 のあったが、それが城大地工學部の 高等水産新設

に四十名が爆走されてあたが極か の十名が爆走されてあたが極か の十名が爆走されてあたが極か る無端線から使出する意大な る無端線から使出する意大な を加ま場を開業する意となった また中鉄の機構として何名な小城 との第一回幕様人員も悲切 が低かめま場を開業する意となった

住宅營團創立と下級職員優遇

馬力をかけるよ

十億隊昇度みの親水田局長語る

夕刊後の市況





## の實施 理工學的開講

必ある理研の 劑

重化學工業の大擴充

躍

進

計画

「種間」九碳のV年が父に呼ばれ

【東京】--日か谷に場され

10株式会 株式会

思辛三年三千萬**円** 

左先年 一億 野萬田

**局鐵豫算四億圓** 日満幹線ルートの整備具體化

港灣の修築

『ち、原和七年観謝都襲動後で、 重要版は一致 と高めら れる間に 置き唐の勢びとのみ見るには除り 一般に元を順にた。 弾っ石 星間、のから、原和七年観響は全間でた。 夏城(の 関のかけ棚としてその 十郎を襲撃—— われくからの事 交化的、心的体験は下、入脈上に関係がら1 関係に選じ、昭和に入 類社三個がに飛轍した、わか大勝 ろ今日、賈に三郎の飛轍を挙げて、 この物的飛轍と、もに返しい関係がら1 関係に選じ、昭和に入 類社三個がに飛轍した。 とのサーカれくからの事 交化的、心的体験は下、入脈上に関係があり、 一般など、 一般、 五十個個から、 日本のから、 一般など、 日本のから、 日本のから、

農村の全體主義編制替へ 畑作增產

帝國の食糧確保

厚生局

で回撃士院賞受領 を與へられて、信頼して常用院 へる祭養剤です へる祭養剤です

●古くから、强壮繁養劑として知られてゐる肝油から、その有効 防が、世界で最初なのであります すすすすす。 まずでありますでの研究に基いて完成された製 その研究に基いて完成された製 その研究にあいて完成された製 での研究にあいて完成された製 での研究にあいて完成された製 での研究にあいて完成された製 での研究にあります 榮養



白熱の京城と開城

女子部では鶴谷孃の優勝確實

神宮 氷上スピード 豫想

世界陸上三傑

血液大掃除來

野病が不思議に治る

鈴木研究所長の偉大な發見

ーーかうして治せる

正しき療法をお選びられ マー光明のあなたへーム

| Table | A control of the latter | A cont

棚名記入、本下さいと書いて 棚を得む人は今すぐにこの新

原因から治す

ノだ珍はれこ

用法が最も宇興で 利音には郷監無害 なイマブ競車職業を なイマブの大きには郷に無害 なんできる。

れて困る元木寮の良難を試すべれて困る元木寮の良難をせぬやり、あれられた気のて大切な早棚治療がある。これのな早棚治療がある。 らの根を切る近道!

カリエス、神經痛、骨膜炎、關節炎

せきずる病

一古くから信頼される良薬=

うの根を滅す薬!! タメになる病理手當書無代

ち疾治療のコツ!

变 元













商業登記公告 商業登記公告 **商業登記公** 源海海邊支廳

淋巴腺結核 (るいれき)の悩み

がある。 「キズつけず!! のみ薬で治す法

有馬・青山・太郷三醫學博士副製

防止せられて可及的日白の慎重な AOの適應症

「早期治療に依り、此の疾患の重大化を米然に 「早期治療に依り、此の疾患の重大化を米然に 「発病、死亡が年と共同題なりとす、故に於 「に戦後の結核を如何に處理すべきかは國民各 がに、発し、とす、故に於 は、死亡が年と共に夥しきは實に寒心に は、死亡が年と共に夥しきは實に寒心に

らる。核、及眼科結核。鳴息等に對して著効あ核、及眼科結核。鳴息等に對して著効あく。大眼科結核、肋腹膜炎、皮膚結核、外科結核、

位増強の為應用せられ効果顕著なる事も證明核の疑ある個體,殊に小鬼、男女青少年等に、淋巴際腹、虚弱體質、鰭核凝症。特に腺病

肺病・肋膜を征服する

品適最に問慰軍皇 まひ願命用御非是 (りにあ店貨雜物荒店賃百各)

的業登記公告

羅水原支

)j

藏 嗣

上上

∞所

嚴錫 洽 若

嗣 明 。 。 部二島

務

\* 所

ħ

₩ 世 報

## は近代戦 **炭焼きはおろか野菜作りも** の弾丸

羅南師團が率先垂範 宝塔二二千明の剛便貯金通牒と配頭及び一陸三帆をたつれて金一封づつの映画は一飜路中の腕を負か鳴に織いた郷職(殿にはこの線向艦出身表臘民の最

慶南海苔 半減の不作

野では来る土田より 製工画と 「高麗」 響ブスの脚型に概べて 「高麗」 響ブスの脚型に概べて 腸チフス豫

は十五日より三日は ・ 好味・本明然出所であり第一回は ・ 上一日より三日間に黄金町、薫 慶北防護課 今月中に設置



たので支配では直ちに孤兄の助られた特質金の一部を客評

名物平北ソ

復活

を取調べ中であるが、、魔祭局で共犯關係其の他の餘罪



黑楯

小橋

層がこり最初は助験をは三年前から背中 

む末を目注に實事のこ

和田成美堂へ和田成美堂へ

東海ルン文 (本) 一年 (本) 一 美堂~~

古本 中による 際前面で月京城市新聞いたがで 上海域の新聞は石油油後の上

特别案内

、その名譽を表示するため配用の微章、及び飾山制に下場を國民総力運動の直標神に徹し、赤運動部にして籐粉に棚飾り 募集 徽章及ポスター

圖 案

謝禮を献金

結核に

勝

つ實験特

思ひ當りま

せんか

の變化は大事

、一教章 圖・実……朝護山(若くは工業)町」の文章をを整理するに足る前間直置、而も印成時用な四切、色彩片の他自由と断響するに足る前間直置、而も印成的なるボスター 郷茶が勢壌す 、ポスター圖案 へする 4 日中に「優良」の文字を配し「國民郷力成騎北道聯 とするも曜中に「國民經力成績北道國路鑛山(若くは

京城 日報 咸北 支局咸北國民總力聯盟鑛山。工業部

國家の爲の結合 咸南鑛業協會發展的解消 國民總力鑛山聯盟を結成

病が場合に

長 特

以後の末種は者に帰制重点

釜山で強制種痘 大学のでは、19年で

者し結局昨年に比べ甲藏・昨年の暖気の關係上青

時流に乘る干潟地

終頭を行び年産中均四十四日、アサリ、沙吹自郷の

成績に修くと共に今後指率一種を、道廷印数船増しては物ではが投版し管理は推動外のしてゐたが、種村は物ではが投版し管理は推動外のしてゐたが、種村

青城の一般の分式は仕事はの とある事態に奏み、無信監督の名能池とすべく確り切ってゐ とある事態に奏み、無信監督と

橋を液

平雨道、各種貝の大増殖計畫

左黨に朝報

宗第中學、崇義女皇第三板の帰れて中華、温殿等校となった崇奉、

三枝の殘務収

棉莖皮の共販質施で

【徳州】平原道の重話は破験を総印 は原土子自から開連された、徐承 贈者のり込べである。 は原土子自から開連された、徐承 贈者のり込べである。

飛趾に感嘆

村西土木課長

害

御造營基金

婦人が殖えた

も新、現然を改正、十四日から被加 より、で、中北道ではこの様にれが、

の消費退止にも合致

●のを残二気以上、野学 十銭のものを除二気以上質物

量も多く規格、築級等決る

からラクに消してきます。 してきます。 してきます。 にがなオドラ に他次ネイドラ

不問」全職を設に徳上週つな不 間間された、だがこの場所が緩 無難士士日崎勝恵郎和市の享奉 市場の集動をめ 上た一乗の名利から足がついていて、これに命しる事が上に 一乗の名利から足がついて 本茂泉(\*) か知行・帰人な時間 新聞神氏 大路 (大路) 大路 (大路)

特賞を割いて哀れな見へ

木浦に拾ふ感激篇

記念物指定へ植木博士實地調査

求禮郡山洞の山茱萸

に願んで同根をなしてゐる、縣々八十本もをり、各戶の團體を腹形

た冬室に一見枯枝のやうに

全部落の生活の糧

四〇二新山守と松守崎(こ)は十日四〇二新山守と松守崎(こ)は十日の郡天町四番部を用生態で原爆見物中隣席の大瓜府轄的丸二電機見物中隣席の大瓜府轄的丸二電機見物中隣席の大瓜府轄市のため、水を大館町二丁自足派電銀節時に 大敗 內東大新町通帳 【参门】府

最後の督勵、奏効 千六百萬斤を突破

| コー・| たところを、細田でにより強なる、脚のを贈ったが、 とここれを | 四月と宝が | 一十日に即た時巻中の時間登長 | 一 個点を贈ったが | 現れ、「十五百間ので関した要求し、対して呼來の原数として三百額を | 現れ、「十五百間ので関した要求し、対して呼來の原数として三百額を | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

浮ぶ三百八十萬圓

の共戦を専ルーのことになった。 「中野・本町耐井引きらっき」 11年の共戦を専ルーのことになった。 「中野・本町配井引きあっき」 11年の共戦を専ルーのことになった。 「中野・本町配井引きあゆっき」 11年の共戦を開発を開かる第一回 思はぬ黄金の雨に潤ふ慶南



一般語では、一般語である。 一般語を開きたけられた。 一般語を引きる。 一般語を引きる。 一般語を引きる。 一般語を引きる。 一般語を引きる。 一般語を引きる。 一般語を引きる。 一般語を引きる。 一般語を引きる。 一般語の解析のによります。 一般語のがよります。 一般語のがより。 一般語のがよります。 一般語のがより、 一般語のがより。 一般語のがより、 一般語のですが、 一般に一般的語のに 一般語のがより、 一般的に 一般語のがより、 一般語のがより、 一般的に 一般に 一般的に 一般的に 一体で 一ののは 一のの。 一ののは 一のの。 一ののは 一ののは 一ののは 一ののは 一ののは 一ののは 一のの。 一ののは 一のの。 一のの でも判る回復の血沈反應

大学 職 二十二次の男子子県 1十二次の男子子県 1十二次の男子子県

被,雇

张田·紫区

便を見るべし

・ (大行で乗まで 新鮮 八丁本・毛動資所 の子永くはげぬ 珠式曾 一郎 井 磐 関 へ 実利でお恵田 北封代理 つ 一郎 井 磐 関 へ 実利でお恵田 北封代理 つ 日力念

17 62 黒髪に染まる (水で得くご子で明をき)

粉末 自然の美しい

杂白 毛毛

Γ	<b>第大千</b> 即 生 師	三百九千一万	は実際でく	きにの   腕   デル と   灘 2 2	(内認物便類 アスか すっこ た。 8まが もる それ	1 44		秦尺!	<u> </u>	成 東	14	をもつて をなたな	(日 服火)の動き	たら、あたし、るとなんか何	一つ時私等	一年六十和即	
ンセック			それにね、別手さん。ひよつと「名もにね、別手さん。ひよつと「名別れないつで駆はれる」 ユーデナー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			たと願い たと願い						いし、となるがになってない。		まる ない	製造子の世が、もう一度、自ら製造子の世が、もう一度、自ら製造とは菓子をもつて來てくれたで、明るい朧をしてゐた。  「本え、お世線」	- 20 AL	能紀
	元	- 7	にかう云つ だつた。 ほかり云つ だった。	との期間に この期間に この期間に この期間に このが表した。 なかない。 なかない。 このが表した。 なかない。 このが表した。 にも、火子 にも、火子 にすった。 なかない。 にも、火子 にすった。 なかない。 にも、火子 にすった。 なかない。 にも、火子 にすった。 にった。 にっ	1 ると	0 4					7	たい家にあて		る 芝下塩	を口で 目の 場合とは 場合とは とこかで どこかで	た 佐 門	除:
	2の手機なをよう郷を増す	A 洗濯は 中華を登して十分配 なまずい ほりて	たがらもに並んでみたがらもに進んであいましの所着地達のすまひの所着地	なつもりで・・・・」 火子が驚いた様に云つ 火子が驚いた様に云つ なた。 おかりです、淋しいで おものです、淋しいで	「小母様!…そんな 」	いと次子は思つてあるのいと次子は思つてあるのがかがい上るのである。 かたし自身行出来のをかる。	A.S.					中には	タ子は、 さっと、 複響が支荷で 「こんなをは、 勿識、 あたしの数 場へやて頂く使ぶから見れば第 のでくて頂くでも、 か 一類的などなのだけど、でも、 か ういな響響や この時ですれば第	もし、それが本書に保郷見さんだったと、これが本書に保郷日さんだのようしたらあたし、 のまなたの代りとしても」 「?」	場合とは文別な、歌のやすなニュースだなったに相違ないのである。 「あたし、もしかしたり、支服の 「あたし、もしかしたり、支服の どこかでヒョフコリ際細ならに		夜
	元 创本 第	3.43	そだづねるの	を削してたづいてものである。	ん 一 何5	と は なるのであ と は なるのであ と は なるのであ と と は なん 果た保 と は なん また と なん また また また また と は なん また と は なん また と は なん また は なん また	\$ Troposam.			0015	- Staff		歌かなければ第から見れば第	見さんだとがある	ないと思えの。 とたら、支敷の とたら、支敷の とたら、支敷の とないのである。	畫作	(105)
	<b>第八万条山</b> 食料品 用 <b>用</b> 自	种和	井 野	金一		文明以上	元昌	21		整河信		期間	一新教育財	森井	部藤	# H	第 田 <b>南</b>
	<b>電電三五三</b> 間島佐七郎	院	北九	潤雪明明	よみ	造場	· 楽 房			商 會	麗	4 郎	團	大	典 武 相 一 _	加寶	<sup>台</sup> <sup>●</sup> 靴
7	新州高山 ・神・温 100 ・神・温 100 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>全</b> 图 全	販賣業者 粗	白石	福島協	白	更更		73.20 73.20	印學派 第八章 20 年 20 年 20 年 20 年 20 年 20 日 20 日 20 日	大男洋蘭	御料理み町	スギカ@紫泉代理店 練覧・白川博康・商店	黎德原	晋州礦	取締役 第二人	望月吳
	商工整	辛麗德	業者 粗 合	豐秀秀	歯科醫院	信堂	五二 科			縣商店	傷 <sup>會</sup>	おって	震商店	<sup>異</sup> 周 <sup>第</sup> 昭	泉社	命電響	発売 <b>服</b> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
-	10000000000000000000000000000000000000	永	晋 州 西	松	晋州	百世数	晋一	4	缃	至全	和 田 田 田	玉岡	望	野士 鈴木卯 電	木元	下條系	条房から
	<b>電型</b> 一方	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	晋州商工會議所	岡秀昌	府教育會	晋陽郡教育會	高 陶 器 占	¥Z.		永澤	田商會	成態彩	月月	第二書	#起 用	書店	た ち
-	龙 屋 晋 州			阿爾茨	東	曾共	晋州府水晶	<b>1</b>		仕間料理 費用的水晶	息 主 山	泉屋	石井井	東洋	旭豐	山本	福留
	金金	滿 舜 物 呵	新	材水店	山成東	[ ]   [ ]	ハム工場	大	-E	多福	業材木店	染色所	理正髪札館堂	齒科	旅館	工作所	旅館
	伯	· 避 合	* 婦	<b>基店</b>	康 晋 州	會響和特	香 物 音	9		較正 材 局堂	新漁食 脚計 挨黃品	版 全內	三州和	金	米教商 厘 南文 胸	晋州	新華子 寒 略
		名會	医 人 三 醫 本	實業者 組合	晋州魚菜等社	大黑清太郎	信 商	4	- Heady	松圃	金剛弘明	超其洪器院	三浦	村溶彩珍	上豐海	晋州	開展でも沿
-	容	▲ 新士 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	香椒院	合果		意	會	Napasamananan kelalahan kelalah	12	響青	3 114		· 晋晋			1	<b>1</b>
	高温度在 州 松河 化 服 斯 北京	章 **	鹽	晋	實業	徐	1861	州	原網網	山 <sup>38</sup>	<b>慶</b> 向 立	長	州朝州	竹	朝 新 観 新 観 新 観 新 観 新 観 東 選 中 電 州 邑 東 子 子 カール	文 <sub>州</sub>	大田 東京
	大照無無		島	* 開	春	相	馬	動	自動	下原	晋州	尾	鮮 稅	本	海	MAR.	患 → □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
	10 <sup>t</sup> ·⊠×	順	商	BM 皮 文 ※	秋	165 255	車	和比	車	義		商	造務組	é Da	山九五三五五 屋	種。	<b>☆</b>
- ]-	夏堂 -	世	店	s社	會	弼	部	合	部		院	店	合署	組	番番 垤		85 6 関
	三中井群山支店	佐 職員	全 北群 山	領音	晋晋 晋 册 州		E.	會合 社資 <b>活転</b>		府尹			永和興業 全 澤 斯 昌		森松 喜波 医凡庄一郎 是人科重次即	晋	社長 <b>竹</b> 機
-	1			樂酒製		林州		<b>輸清水操棉工場</b>		大州		興業		100 1909 1909	A CONTRACTOR OF THE PROPERTY O	25	元彙
	大陸文化工業艦	雅山支店 地名美国	安倍	南樂西製造株式會社	合資會	意	LATP.	1	温工		福夫府		<b>澤式株</b> 舞 <b>會</b>		大黑清太郎 國善 光照		熊
_	大業職	選支郎	稔	計 混 油	流 社	平君	1										
	<b>電電視表表音</b>	類 類 題 題 是 章		潭	雅朗 職員	清	職員	東原際国際	小田喜	<b>東</b> 夏		小松百太郎	職員 一同群山空高等女學校	金明寶寶	梶會爾	石倉 新 #山府祖則	三宅憲之助
	4.	職 鄭 鄭		陽 郡	同	本 宏	同	吉富相	田喜三郎	武宮慶直	2,000	1.	1	一	即一部		* (1)
	石庄右	員均一		教育	李東洙自	関係全	<b>9</b> 郷 元 工	三平共內	新生命// 100mm 本本	大東	陽りかり	江原縣	群山青果紫雪社	朝鮮產與紫會社	湖南商工	群山鐵工工業 組水産 其會社	加茂為數語樂
	衞門	同植		會	東洙自轉車店	電話 六 五 番祭 大 和 豊	光	商會	電影 森 平 治	電腦三六番 院 -	山動 釋車 前部	伯	置	森會社 -	南南工藝會社	山鐵工工業組出版工工業組出版工工業組出版工工業組出版工工業組出	為一次
	PT P	要 本 事 漁	沙州黄	遊魚面		土 海	中學學學	慶 南 靈 山 似 如	1 1 1 1 L	<b>精</b> 光明 <b>昌</b> 寧	柳川川村	。 学 島 湖 路	<b>東南海河</b> 金本	酒豐	成成學	昌慶慶	潭
3	お調査祭・事	原業出	里院大	遊魚面職員一同	南旨產業組合	管	路 客院 文	台員一同	産業組 谷職員一同	·	精 印 米 刷 所 所	刷組	永 二	造會社	<b>漫</b>	海南	陽
	ではなない。	全 州 慶	沙里院大柴商會母州支店 海 海 道 海 州	1	1		外都景	大合館	外目。	· 競 · 加	外職	大山溪	三日 樂 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<b>桂 譯</b>	大喜	郡寧	郡
	と6 太   -	章 [刑] ◎ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		「	■ 最	か 職 員 一 同	職員一同長	員 面長 外 和	版 員 一 同 長		員一同浩	中。	血 警 防	員 一 同 長	理髪舘		廰
<b></b>		 	on and an analysis of the second and an analysis of the second and	да <b>1/4 ТЗ</b> *	ach III y	nacu (Las Estados especiales (Las Estados estados estados estados estados estados estados estados estados esta		ANTIPACO SE PARA PARA PARA PARA PARA PARA PARA PAR				83.2019.0072					

進む、東宮に映る冬の山壁は「宮陸္麗鶴薫像として催かに海家二を使った浮屋は祭祀を締つて、居住遡つて明治二十二年のことだ

國艦隊も

餘裕綽々たる鎮南浦

朝鮮。強此

西海岸の巻

井波特派員

献金の花束

総力総起ちへ

# 一の酸極れによって輸送され、性とんど同一の仕事をが散一なものとなることになった、歌劇別と家庭防艇が散一なものとなることになった、歌劇別と家庭防艇が

一本館とする酸か、総市所顧に終力應該住職を一本館とする酸か、総市が高いである、これで同一の機成員でありながら財方からは家庭所願観会の指令をうけるといふ不便な「本健で制は一個されて《ランゲーラデオな…… その警閲的

を集めてある形成、文部省では東 しめ今春新場場から廿名を募集す ることに依定、十日の官職で募集す

神宮建設へ 専賣局から

前一つこれけば零十五度の悪なに刺んた、個談で歌をするはかりたので直ちに東大門、登を帰職人をおいれていたが経れ、戦くとれ、をは極ずると、ないれてするとなった。

(の成功を一けである) への範疇が又一つ強えたわ

寒空に咲く警官の情

助 うに復活したものである。 変性を一同ばかり出したことがあ ので現活したものである。 数数 規程を發表した。同科は敷名の卒

東京外語に 泰國科復活

漢で**愛**図班を總動員

ととで阪郵印方に於ける生産力との復君は我國では勿論最初の

注目さる成果

また前部の如く自科で韓附浦進の祭夢を関ってゐるの様く變はあくまで降離たるも、微やかな歌郷をなしてのであり、微然たる光芒につ、 補注いままナトを中央まれてゐる……

れる原生前の中には社會、一等所、衛生、保健、膠育の五悪 本府に課の廢合

オ**ハ**線 サゲな な

no am



東軍ぐんと盛り返す

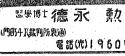
純 或 - 産 洗油界の新發見 対 不開作 不燃性 













電院選信念以外上和注意申上記書用書口附下は「一個工作」の一個工作を開発していません。

すぐ判る水仕事後で 

好夜日十日

皮慮淡尿

性病科

医学育于 波 选 置 電 本 8 9 4

重 医

病尿膚() 科科科 室 完 備)

**百四歲**。逝

豊選病室及類離病室の。 ・師もり 最所邦等

天味桃屋の桃の鼬

Ħ

田中丸病院 廣治 瀬町町

原語等水池・一万 早川 斷 食 寮 東 東 全 県 東 と 信仰、 更 生 道場

東暦街本局の二四九八番地 東南 戸 衆

防護組合

大学に、方文 まづ今春から 兵部へ駆金、係官をいたく総続す

里要部門放火、爆破を想定し

わが國初の防衞演習

整效を表彰「順」

けふから開放

では原水に安心して土西目から 一般では原水に安心して土西目から 一般では原水に安心して土西目から

破壊、放火等の害動を別く「破壁が懸めさは海巣が質れ中」
久、して漢人、靺鞨自然 とれに関した腕指官性に本語を顕大治署謀略研がスパイに 始せんとする

第五列。早くも暗躍

億一千六百七十七萬六千圓(鉄)

ハケ月の頑張り

を聞いています。 では、 はいました。 は

が各々二課に

時れ一時曇り

國策

また。



不公

界燃料研究所

と共に、何回にても使用に と共に、何回にても使用に 堪える酷は誠に現下雲料界 の離児でございます



気料に属用して燃料の完全
したる物で無関無臭。各種
したる物で無関無臭。各種
したる物で無関無臭。各種
したる物で無関無臭。 約



特

盛んに然ってあられた

德永小兒科

西州門町牛八裁判所東通)

電話代川月6日日

複雑な中央の (4)屋、老 選

(本語) ラヂオスケッテ (本語) ロボール・11 (域) 時間・開業時間 医科師 (域) 2 年 (d) 2 年 (d

古華華極

川製器

th

商業登記公告 京腦鐵原支廳

10 黄幼兒話「才鏡母

京

N 10・10(京) #

京城府敦義町一四五 明 月館

三州小江華城內

學校校

**欧黎登記公告** 網沙里院支廳

朝鮮運送株式會社 京城府古市町十二番地

鑛業 明

電話光化門(多)三〇二三五番 涼 城 府 通 仁町一〇番地

**社** 長 長 荻 村

総治のなくなる負れがあるからで 「俗を狙うて、巨領人を向いたは、 其の締領し、戦闘との主張協士と 「仕た、のにかなる 本豊を終めする。一旦開閉すると、「たら果したば、 大の様のような、一大のは、一大のようにない。 関土良性、四海の心閣を狙って、「が、このま、押さ

将棋に成り切る心

本店

 $\overline{\alpha}$ 

大量

復原 内

<sup>宋</sup>政 憲

會

京城府西四軒町二〇

鮮鑛業

三菱鑛業株式會社 朝 所

- 二番

水產組合聯合會

京畿道江華

民表電話本局②八一四一番 京城府黃金町二丁目一九九 大機 机製作所

朝鮮鰯油肥製造業

五局

婚

獨空軍中北に活躍

ツチの戦法

一、イギリス空軍の一編隊は十

ソ聯承認説を否定

日米二月開戦説に怯え

在支米人の引揚げ

職にい帝國は重大關心

# 半島の特殊事情を考慮し 維持育成と轉業へ

方策と濃密なる指導を加へると 特に年熟納資品版である、まつ夢本方敬と「一」にむを得す 轉業を要す を維持育成を圖ると(一)地むを得す 轉業を要す を維持育成を圖ると(一)地むを得す 轉業を要す を登ぶの維性療成と概念をしては(一)極力中小前工業の 心理談の推進療法を表が起し、機能力を出るが要素においては中小 会理談に基本方敬能し、機能力能においては中小 会理談に基本方敬能し、機能力をは、一般力を対し、

分考慮すると 同時に一酸年島の工製の定着増加が必要であると解からして記憶の生活を定また内地人働から

が被害感動であった中海

フダヘスト特電【十二 ガリヤ政策獨ソ對ブル

寄與するところ大

本語の保護における米園の保度収録。面に重なたクラックを卸出、両日開版、本部作となったが、最近然に積度の保護における米園の保度収録。面に重なたクラックを加まる日本観報不可認定は最近の米 米人の大配部場が開始されが入方。館の安全後的に関する場合のなどである日本観報不可認定は最近の米 米人の大配部場が開始されが入方。館の安全後的に関する場合をおりませた。

| 香港士||百間||1 電際映画機関 | 第一様 ソ聯は支部より一様元の おいてハキーンの扇動一隻東沙 | との劇談に行動演奏と近く | 本で満入した。古衛に田寺寺 | 本で満入した。古衛に田寺寺 | 本で満入した。古衛に田寺寺 | 本で満入した。古衛に田寺寺 | 本で満年 | 本である| 大き | 本である| 本である| 大き | 本である| 本

總額數億元に上らん

又も獨空軍

曹麗は本多大使及か分別省山本東、間、又日高美事官よりは日旗條約 郷部中屋磯郎に郷北島総解部受響、総集県により産紙の作戦機械の設 郷の中屋県に協事された全支。「投える。遠郷早と大川支助方戦勝 明日に貼り 南京に協事された全支。「投える。遠郷早と大川支助方戦勝

協力體制を整備

獨軍の勃進駐

食糧增產協議 會の第一日

官)同上

「場けせぬ間」として意学

重慶側の各個反撃

單なる宣傳のみ

中支艦隊週間戰況發表

んとする陸戰隊勇士二二電送

部長官會議 興亞院連絡

| 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 130 | 13 機械及工具

京城府本町一丁目 代表電話本局②1166 本店 京都市

いきである」 へきである」 酒渍級髙



红高 南原級 鮮高。 ■ 級 健 製 石造 7 販販

1川 朝口醸造株式

の対象なった。 樂所







眼鏡

正シイ

第 **全** 澤 世

一力する概念能は一日原び中部地 | 命中せしめ数総制性線を映るたり、 一 て続くたる大家を登して、 一 て続くたる大家を砂し 一型は機関を攻撃して、 一 て続くたる大家を砂し 一型は機関の (ア・ルの 一型は機関を攻撃した。 一 で続くたる大家を砂し 一型は機関を攻撃した。 一 便をむして放送した。

食糧問題解決に

獨紙、獨ソ協定の意義强調

李駐日大使入洛

「京郎、県当 新代職刑職胜日全 を中一三二条派司をは都ホテルにか関係に敬出

ウイルキー氏渡其 國際情勢の檢討に

はなく、生物性の便様数が、書館といふのでき割は、日を即して関かります。 見を 興へた。

依拠は、まづ公標の観測を牽引

(四卷) 失野 對(醫) 吉川英治(















旅行鞄に品性が一

ホテルの接客に生れる男性觀

| 自たら上、二つ。養とユメニー | 気での機かいベットの二つを同時かりり | 女熊を敷し腕を敷する中の切くの | はなちない、現代の女熊の心と脈 新知性の人・佐藤さん

ら少し聞き給へ だからた。だから―

空し南洋探検 木浩帆船で一旗組の白系路人

ある、機算は何

1、豫選開催日1、豫選開催日

朝鮮内に在住する菩倶をもつて職業とせざる者。男女、年齢を問はず、所定申込書に墨加料試覧を添へて道郷所在地の京城日報支局に申込むこと

各支局短照費のとと(但し京城は一月二十七日)

全鮮最高歌手決定コンク

山風丸

地方代表 查 員

歌手供売コンクールに建而せしむ 歌手供売コンクールに建而せしむ 京城における全難最高戦年決定コンクールにおける三位以上の者に對しては左の特典あり

演公次順鮮全

ード四次を依頼し、仅は郷朝歌手として神郎するとあり自然を呈す

京城日報計

建物統制令

生活の野の

数番び猫スキ

ングハレート

普及座談會

世界一大煙突 [四日市電話] 原准産業

## を目指す物が堕取では呉取兵士が【東三尾記】世界形形の旱軍機成 戦陣訓吹込み

るが、この中特にク家のよる郷土の中野となって活躍

吉新泰感

家門、松子、方位 平田旅館內

徽章を! 譽れの模範

## 總督府の農林畑を總動員し けふから農業講座開

を讃へる會 大空の勇士

の関涌した専門の「爬山村生産の関ととなり、十三日午後六時十分かととなり、十三日午後六時十分か

東原予量から壁扇下「開業」 日から三月まで農林扇内の 関から三月まで農林扇内の 原産の一般に除めてるため

職工さんの献金

人職ではこのほど第一線動士へ「成績」與兩朝電工場の一年島

國民體育法は十七年度から

家庭に赤信號

は十六百年後1時から3歳に歌曹しては何を借いてもまつ歌画時員を下ち、無職(で)千六百一年の第二年を際の近ち、所職限とで、千六百一年の第二年を歌画班員が實践すべき事項を申した。 一年の第二年を際のが 1 日本の第二年を際のが 1 日本の第二年を際にいんが入文や語り戦力、勝い歌語と第一回の歌語員例を開き本

能能 田川(ペ))に「お耶を教・働を発力」なを終さし、その後的女が校中時等、 即十時ごろ言母宗教師 二記・フーリで自殺を命じたが課題である。 即十時ごろ言母宗教師 二記・フーリで自殺を命じたが課題であった中、 る側二世のこの治の権所工能を手出これた、 両人気生が治療・関係住五 きべい サーザリン・ファット (大久里が治療・関係)は五 きん 即十時ごろ言母宗教師 二記・フーリで自殺を命じたが課題の主人に 巻いの 即十時ごろ言母宗教師 二記・フ・リッで自殺を命じたが課題の主人に 巻い 側を 田川 (本) は 日 (本

餘りに儚なや

鑛山王の夢 元妓生を刺し無理心中

MT 十四月 、 デ モー・ にれてゐた漢書と信子の棚間も ME の を や としてこと く 上的用

が結びついて出来た超傑作

要も奴の襲撃と

虎造の名前

総起ち、壕を掘れ

京郷町府民動員の計畫

慶岡康を早急割設する家を上

受國班に包掃 郷の新設家庭防護組合 音声響



醫學博士

便秘性乳幼兒に 和光盤

考へが無しない散漫 我れ乍ら氣があせるこんな時に

いい沿波の石 

終始鮮色 ン快調 五千圓の籠抜け







蒜

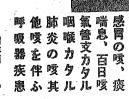
大

般特二時物歌心

京城水平 院長 聯

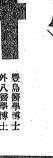
注意を要すべき
乳兒便秘にを放住せ
乳兒便秘にとなり、 現. 兒. 便 秘
乳のに終ることあり。 表であることあり。 のる場合マルクは豪養を 輸給して良く生頭的排便 を促進す

安心して服用 副作用なく。



質 驗 證 明外八醫學博士

應 症





经营门 十六日限リ 二十四日門 <sup>與</sub>覺</sup> 一十一日ョッ Л Ħ 專朗 線の戦 寒 元山 希俠 r 東實映畵劇場 大 偕 望 劍 樂 勝 0 魔 海劍 舘 舘



\$ 77 したよ、釈徹の第

原頭、宮島館一君の映画、水融角一部でに常てるたらうと思ひますが

【毎日】例へは、どんな際役でや

大船スターを圍んで

[6]

就役で、緑的でやるとすれば微大 りか、但し、これは映画の場合の

太田秋亭女史の

(新) 東教文化劇場。 (十五日 で) 4人・中に、 10人で、 1

映畵ニュース

代る記錄映畵

**夜質類の音をかなしみて映く** 

朝鮮風物・生活・事 受動、(無無自由) ▲原月十四 日輸町▲官観ペガキビー人一枚小 二首限りかめ京城日朝歌摩楽郎 一

姐日輪伊ぶとの明朝は見えず

つ 上 府きて来 一 な で 見れが

生、内所へ通つて機主の山 ビタミンB

商業登記公告 響語 定州支廳

然斷は髮整の制體新 い度りあくし美も而てしに素簡

ちに服用して下さい

所

會

• 膀胱炎 水 炎性 淋疾



本綱はパラドミリフェールス本側はパラアミノフェールスオンアミドに南洋諸島に産ってんたカリカワエキスと四メタの根をサメチレンテキラミンとを合理的且つ恩術的に特殊なる方法により配置 ルフオンアミドに南洋諸島本劇はパラアミノフエニー 本劇はパラアミノフエニー 有利尿防腐の四作用を兼ね 四作用淋疾 ね殺新用のド製 が開める は 領ル有に 刺



同所

同所

同所



呆れる三榮

黄寧 職 員 一 同新換浦金融組合 黄海道載寧 賀正 散寧 營業 瑞商 店 肵 紀元二六〇二年 載寧商業學院 職 川 頁面 一事務 间所 木下鑛業 南 職栗 員面 丰 務

所

和 行 北 鮮

た。しかも綿焼り水 砂」と書いて喰ったのである。 安人の家にお願があ 単紙で包んで水引をかけてっまっ

で配んで水部をかけて「お

公方

[91]

井

蘆洲演

彦 (樹)

異色ある南畵展

一八日から三越で開催

際に密附することになってある

れる有緊無威をひきつけた松村の映場が大陸にあとが

のが間部にする物だ。 後者 で自勝の歌』等、質になってわない。 とれでは海貫鰯 でも勝の歌』等、質になってかない。 とれでは海貫鰯

大船の野心作

いよく、完成

妻の徐理

念のために、お願り申して願きな 商業登記公告 商業登記公告 大槻彩芳園

房藥井新職 和 明 相 兩 由 兩 民 共新油油 而其

鑛

Ш

同治

MA.

山

他が大大の社(神里)的音段学家を設定される音の一条の一体が大の社(神里)的音段学家を設定した。



店理代總鮮領 日丁二卯零餾展東西太 店商占友澤藤 利式 載

合

郎

合

《合

會也 載率殖產公司 茶梅滿藏率 市市 東本 直 中華 修 卷 散寧殖 和新春 職員 木 村 忠 黻 被 寧 農業倉庫 外金帽村市 載 白票 金 院 日處 外 銀 理院 井 事事。 歌井墨 餐寧 職村員 職龍 ළ  $\mathcal{H}_{n}$ 電話 卷 玉融組規制 魯村 高南 電話 生源 貝正 員事務 影 上 田小宗學 \_ 善 难組 Z 田融 tund 金資 運 師 豐組 天合 欠合 同夫 词 同雄 求 清 會 淀 同 Щ 粤淳 同所 大東 黻 穀檢裁寧川門 明 司法書士 銀龍 王嗣獨山 專務 職下 三変下 ¥ 黻 三菱鑛業 載 9年 自 載 寧 凝 新 載 海 海 海 義。 載 載 安 東 #: 11 外任 商金 B 蟾 **\*** 壓 信 ح 郡軍糧糧 想肥<sup>響</sup> 料 景丽斯 務 職佐 川 ○蓋曾 校 [ii] 同所 合 水 業 水 前 命荷 載寧營業者組合 同 貝藤 金穀 뾆 Ш 新 北 黻 鄭寧 利 職院 職栗 日用雜貨而組合 製料品 聖 配 載 浩 受 精 8 民 員面 吸給 負面 — 賢 成 率 24 獣 組 組 一事務 米 鑛 — <u>事</u> 紕 組

報合

正

92 802 192 802

一月入日より 一月入日より 小 原 福 北 ・ 一般では多ります。 ・ 一般では今日大人では ・ 一般では今日大人では ・ 一般では今日大人では ・ 一般では今日大人では ・ 一般では今日大人では ・ 一般では今日本人では ・ 一日の変わの大人と ・ 一日の変わる

。 一型。朝日座

長谷剛一夫。李 霄 蘭

丑 洋・江中戸福雄の

熱砂の誓ひ動機器大會

夜の部七磨廿五分

東安化制場(8)

ウョシ華豪諸歌歌交獨日日 ドンペギジ組織計場機能セーリン園 行ードンペギシ組織 小海鳴石 音 嘆 の 関 桃、注:日 海等学小・子参和生・質田、新

A

画本芸芸

一日十二日上旬

(高和) 信和(信和)(信和) 信和 (信和)

安郊ばやし

お絹と番頭

番頭 12,00

1,53 4,41 7,30

が賦象本社の核香港長久民秀一氏